

Labo News

らぼニュース

発 行 所 公益社団法人愛知県臨床検査技師会
住 所 名古屋市中村区名駅5-16-17
花車ビル南館 〒450-0002
電 話 052-581-1013
F A X 052-586-5680
ホームページ <http://www.aichi-amt.or.jp/>
Eメール aamt@aichi-amt.or.jp
取引銀行 三菱UFJ銀行 柳橋支店
普通口座 731-677
発 行 人 梶山広美
編 集 人 山田 真

No.435 目次

- ◆平成30年度
愛知県臨床検査精度管理調査概要（案内）… (2)
- ◆地区だより…………… (3)
- ◆「フレッシュセミナー 2018」開催報告… (4)
- ◆第36回
愛臨技東三河地区研究会開催のご案内… (6)
- ◆研究会…………… (6)
- ◆AiCCLS 愛知県臨床検査標準化協議会
通信（第53回）…………… (8)

愛臨技総務部門の近況報告と平成30年度の取り組み

総務部門担当副会長 藤田 孝

総務部門は庶務部と会計部から構成されております。総務部門（庶務部および会計部）の定例業務として、会員および会員施設の掌握、文書管理、総会開催に関する準備、理事会等会議の準備と議事録管理、表彰関係業務、各部や地区の会計処理、予算書類や決算書類の作成・管理など、当会が公益法人として活動するうえでの基礎となる業務を行っております。

さて、当会活動の根幹を支える会員数は、数年来増加し続けております。一昨年までの十数年間、当会の会員数は年間30名から90名程度の増加を続けて参りました。平成27年度以降は200名を超える増加となり、今年度は現時点で3,300名の方に在籍していただいております。これは、検体採取の講習会による影響もありますが、学術活動や渉外活動が活発かつ魅力的なこと、精度管理調査結果検討会などきめ細やかな活動が実を結んでいると考えます。各種活動への他県会員からの参加問合せも事務所に頻繁に寄せられております。

総務部門におきましては、学術部門、渉外部門の更なる活発な活動を経理面などの側面から支えるとともに、公益法人としての公益性、社会性とのバランスを取り、かつ財政面をはじめとする各種基盤整備を進めながら事業活動を遂行して行きたいと考えております。

今年度、当会は3年に一度受けなければならない公益法人としての立入調査があります。過去3年間の当会の公益活動と会計経理状況の監査を受けることとなりますが、学術部門や組織部、各地区で組み込まれている会員の方々の公益活動は全く問題ないものと考えております。

最後になりますが、今年度は6月の定時総会で役員改選があります。6月17日以降は新たな役員体制で会務を運営することとなりますが、学術部、組織部ともに活発な活動計画が相次いでおりますので、円滑な引継ぎのもと、会務を遂行して参りたいと考えております。会員のみなさまが、多くの事業にご参加いただけますと幸いです。

今後とも会員の皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。

平成30年度 愛知県臨床検査精度管理調査概要（案内）

精度管理事業部長 佐野 俊一

平成30年度の愛知県臨床検査精度管理調査の実施内容について概要をお知らせいたします。

本精度管理調査は愛知県臨床検査標準化協議会（AiCCLS）や各地区の基幹施設で構成される基幹施設小委員会と連携をとりながら、県内医療施設の施設間差の是正を目的としています。調査結果から各施設の現状と問題点を明らかにし、改善に繋げることで、臨床へ安定した検査結果の提供を果たすことができます。

さて、本調査の申込みと回答入力、日本臨床衛生検査技師会（以下 日臨技）の臨床検査精度管理調査システム（JAMTQC）を利用したWebからとなっています。JAMTQCからの申込みと回答入力が不可能な場合は、この調査に参加できません。また、JAMTQCサイトに入るための「施設番号」と「パスワード」は日臨技精度管理調査に参加する時と同じものを使用します。「施設番号」と「パスワード」をお持ちでない場合、事前に日臨技に発行申請する必要がありますので、日臨技HPの「臨床検査精度管理調査」から施設申請・パスワード発行申請を行って下さい。

見積書、請求書、領収書、参加証書および施設別報告書は日臨技HPの「臨床検査精度管理調査」からダウンロードできます。なお、参加費の入金先は、愛知県臨床検査技師会の口座のみとなっておりますのでご注意ください。

詳細は、後日郵送される「愛知県臨床検査精度管理調査実施要領」をご覧ください。実施要領は6月下旬に当会ホームページ（<http://www.aichi-amt.or.jp/>）にも掲載します。

1. 実施要領：6月中旬から下旬に郵送
 2. 申込み開始：6月18日（月）午前9時
Web申込み開始
 3. 申込み締切：7月31日（火）午後6時
Web申込み画面閉鎖
- ・ 試料の用意数に達した場合、締切前でも申込み受付を終了します。

- ・ 申込み受付終了後の内容変更、キャンセル等は一切お受けできません。
- ・ 本調査に関する「お知らせ」、手引書などの修正等の連絡は、申込み者へメール配信いたします。申込みの際は必ず正しいメールアドレスを入力して下さい。また、申込み者は当会からのメール配信にご注意下さい。

4. 調査内容：微生物、血液、臨床化学、免疫血清、病理、細胞、生理、一般、輸血
- ・ 参加費、調査内容の詳細は後日郵送される実施要領をご覧ください。
5. 試料到着：9月3日（月）
冷蔵宅配便で各施設に到着
- ・ 安定性の短い試料も含まれていますので、事前に測定の準備をして頂くことをお勧めします。
6. 回答締切：9月14日（金）午後11時
Web回答画面閉鎖
- ・ 回答画面閉鎖後の回答内容の変更、削除、新規入力等は一切お受けできません。
7. 速報値：10月上旬 Web掲載
8. 報告書：10月下旬 Web掲載
9. 結果検討会：11月18日（日）
安保ホール5階501会議室
（名古屋市中村区名駅）
10. 総括集発行：平成31年3月
11. 報告会：平成31年3月10日

結果検討会（11月18日）は、精度管理調査の問題点を解決するだけでなく、日頃困っていることなど直接相談できる絶好の機会です。評価の良否に関係なく気軽に参加して下さい。是非、愛知県臨床検査精度管理調査にご参加下さい。

問い合わせ先：佐野 俊一
愛知医科大学病院 中央臨床検査部
TEL：0561-62-3311（PHS：77410）

刈谷豊田総合病院の礎いしづえ 古居亮治郎

医療法人豊田会 刈谷豊田総合病院 中村 清忠

刈谷市は南北に長く、刈谷豊田総合病院はその南部に位置しています。刈谷市は徳川家康の生母おだい於大の父親である水野忠政が、1533年に刈谷城を築いた後に城下町として発展しました。大正から昭和にかけては豊田系企業の誘致により、工業・商業都市として栄え今に至っています。現在、刈谷城跡は亀城公園となり春には桜で賑わいを見せ、また、7月28日・29日に秋葉社で行われる万燈祭は1778年より240年続き、県の無形民族文化財に指定されていますので機会があればぜひお訪ねください。

平成30年3月で開院55周年を迎えた刈谷豊田総合病院は、初代院長である古居亮治郎の「アメリカで最も優れた総合病院の一つといわれるメーヨークリニックに負けない病院をつくりたい」という夢からその歴史が始まりました。明治24年に名古屋で生まれた亮治郎は父親が早世した後、貧しいなか辛苦独学をして東大医学部に入り医師になります。その後、欧米留学・秋田県公立大館病院副院長などを経て昭和10年、刈谷市に外科医院を開業し地域医療の理想を求め邁進していました。昭和16年に太平洋戦争が勃発すると日本の敗戦を予見し自力での総合病院建設を断念、後に豊田会初代理事長となる豊田自動織機製作所社長の石田退三に、亮治郎の病院や財産を全て豊田に差し出し「経済の復興を待って私の望むような病院にしてほしい」と夢を託します。その熱

意に打たれた石田退三は、戦後復興とともに自動車関連産業が軌道に乗ったところで昭和37年に刈谷市と豊田系7社による医療法人豊田会を設立し、翌38年に刈谷豊田病院（現刈谷豊田総合病院）が開院しました。昨年TBSで放送された、佐藤浩市さん主演の「リーダーズ」というドラマをご覧になりましたか。トヨタ自動車設立の物語ですが、橋爪功さんが演じていた人物が当院初代理事長の石田退三です。ちょうどこの物語の頃に二人が当院開設の話をしていると思うと、先人の熱い思いに感慨を覚えます。

開院から約半世紀が過ぎ、病床数200床・職員数148人でスタートした当院は、豊田会全体で病床数1,190床・職員数2,164人と大きく発展し、地域医療連携・最先端医療・がん診療・救急災害医療などに積極的に取り組み、保健・医療・福祉分野で地域医療に貢献できるまでになりました。現在、臨床検査・病理技術科には56名の臨床検査技師が在籍し、ISO15189など常に新しいチャレンジに挑みながら、検査業務や研究活動などにスタッフ一同取り組んでいます。亮治郎は院長退任後も老人の無料診療を行い、財産を処分して刈谷市の福祉事業に寄付するなど社会貢献に情熱を傾け92年の生涯を地域医療に尽くしました。亮治郎の医療に掛ける情熱は、当院の根幹を成すものとして私たちに脈々と受け継がれています。



臨床検査・病理技術科スタッフ



初代院長 古居亮治郎



初代理事長 石田退三



昭和10年当時の古居医院

「フレッシュセミナー 2018」開催報告

渉外部門担当副会長 中根 生弥

平成30年度愛臨技「フレッシュセミナー 2018」は、昨年に続き2回目の開催として、4月22日(日) シスメックスリップスクエアにて89名(参加者74名 実務委員・役員11名 講師4名)の参加者のもと開催されました。今回の企画テーマは「卒前・卒後教育の連携」であり、国試を終えそれぞれの職場へ「臨床検査技師」として羽ばたいたばかりの「教え子」達へ、愛知県下の3養成校の先生方より熱いエールをお送りいただきました。また梶山会長より、「日本臨床衛生検査技師会」・「愛知県臨床検査技師会」・「技師連盟」の組織体系についての説明と国民・県民の健康増進ならびに医療の一翼を担う医療従事者としての心構えについて講演いただきました。

午後からは昨年好評であった草野 茂 I Rによるダンスや筋トレは、皆さん笑顔いっぱい悲鳴を上げていたのが大変印象的でした。親睦会では同世代の一体感が感じられほどの施設間交流が図れたことで愛臨技の将来も頼もしいばかりとを感じるばかりでした。たくさんの新人技師をセミナーに送り出していただきました、各施設の関係各位に感謝申し上げます。



養成校からのメッセージ



フィットネス風景



親睦会風景



ハイポーズ(前列左2人目 参加報告の筆者)

「フレッシュセミナー 2018」に参加して

豊田厚生病院 松本 美咲

4月から新社会人となり、環境も変わり慣れない日々を送っている中、フレッシュセミナーに参加し、「繋がり」の大切さを学ぶことができました。卒業以来、同級生と集まる初めての機会でしたが、同じ目標を持ち、これから頑張っていく仲間と会うことはとても刺激になり、自分自身の気持ちも高めることができました。このように切磋琢磨できる仲間がいることはとても幸せなことだと思うので、これからも同級生たちとの横の「繋がり」を大切にしてお互い成長していけるように努めていきたいと思います。

また、養成校の先生方からたくさんの励ましの言葉をいただきました。先生方からかけていただいた言葉は、これから壁にぶつかった時にきっと思い出すであろう、そんな温かいメッセージばかりでした。そのような言葉をかけてくださる先生方との「繋がり」も、同級生との繋がり同様大切にして、患者さんに寄り添える「臨床検査技師」に成長していきたいと思います。



参加者集合写真



第36回愛臨技東三河地区研究会開催のご案内

愛臨技東三河地区研究会を下記の要領で開催いたします。ぜひ多数の方々に参加していただきたく、ご案内申し上げます。

専門教科：20点

開催日時：平成30年7月8日(日) 13:00～17:00

会場：成田記念病院 3階 大会議室

所在地：豊橋市羽根井本町134番地

(豊橋駅西口徒歩15分)

電話番号：0532-31-2167

内容：一般演題11題

公開講演

次世代につながる陽子線治療

講師：成田記念陽子線センター院長

柳 剛

参加費：研究会 1,500円(抄録代含む)

懇親会 5,000円

懇親会：華乃井テラス 17時30分より

会長：成田記念病院 臨床検査科 林 紀行

事務局：成田記念病院 臨床検査科 平松 慶一

〒441-8029 豊橋市羽根井本町134番地

TEL 0532-31-2167

FAX 0532-31-2723(検査室)

Email: hiramatsu_k@meiyokai.or.jp

研究会

微生物検査研究班

専門教科：20点

日時：平成30年7月7日(土) 15:30～18:00

場所：リップルスクエア

アーバンネット名古屋ビル20F

久屋大通駅5A出口より徒歩1分

テーマ：知っておきたい！薬剤感受性試験の基礎

講演1：CLSIドキュメントを知ろう

愛知医科大学病院

宮崎 成美

講演2：ディスク拡散法の基礎

JA愛知厚生連安城更生病院 近藤 好

講演3：微量液体希釈法の基礎

公立陶生病院

位田 陽史

講演4：微生物検査室の管理

刈谷豊田総合病院 藏前 仁
会：名古屋第二赤十字病院 原 祐樹
内容：普段当たり前のように行っている薬剤感受性試験について、CLSIドキュメントを元に基本的な内容から振り返ります。基礎を中心とした講演となっているため本年度より微生物検査室に着任された皆様にも有意義な内容になっております。また、微生物検査室における管理業務として、精度管理や人材教育の管理について講演します。

多数のご参加をお待ちしております。

研究会

生殖医学検査研究班

専門教科：20点

日時：平成30年7月7日(土) 15:30～17:00

場所：藤田保健衛生大学

坂文種報徳會病院 5階 講義室

テーマ：肥満と不妊症の関連性

～様々な症例を経験して～

講師：トヨタ記念病院

平松 博子

八千代病院

小笠原 恵

会：藤田保健衛生大学 坂文種報徳會病院

伊藤 裕安

内容：肥満は明らかに妊孕性の低下につながります。肥満解消妊娠成功例や糖尿病症例等の具体的報告より、肥満と不妊症との関連性について学びます。

2018年5月10日現在 正会員数 3,300名

研 究 会

生物化学分析検査研究班

専門教科：20点

日 時：平成30年7月7日(土) 15:00～17:00

場 所：株式会社カーク本社ビル5F大会議室
名古屋市中区丸の内3-8-5

テ ー マ：アルブミンについて

講 師：1. 栄養指標としての血清アルブミン値
JA愛知厚生連 江南厚生病院 栄養科
管理栄養士 重村 隼人
2. 知って得する、かも。アルブミン製
剤の話
JA愛知厚生連 江南厚生病院

原田 康夫

3. 血清アルブミン値の読み方

公立西知多総合病院 山内 昭浩

司 会：JA愛知厚生連 安城更生病院

蜂須賀靖宏

豊橋市民病院

森下 拓磨

内 容：普段測定しているアルブミンについて、
管理栄養士や認定輸血検査技師、NST
や検査に造詣が深い講師をお招きし、多
面的に解り易く解説していただきます。
検査はもちろん、製剤・栄養・NSTに
興味のある方、多数の参加をお待ちして
おります。

研 究 会

生理検査研究班

専門教科：20点

日 時：平成30年7月21日(土) 15:00～17:00

場 所：名古屋第二赤十字病院 1 病棟10F
加藤化学カンファレンスホール

テ ー マ：これから始める脳波検査

講 師：1. 検査を始める前の予備知識
名古屋市立大学病院 久富 一毅
2. 検査中に気をつけたいこと
～実際の波形を見てみよう～
名古屋大学医学部附属病院

榊原久美子

司 会：豊橋市民病院

手嶋 充善

内 容：脳波検査を始めたばかりの頃は、装着や
記録だけで精一杯になることも多いと思
います。しかし基本を押さえていないと、
いざという時に対応できません。今回の
研究会は、検査を行うにあたり知ってお
きたい予備知識や装着のコツ、さらに実
際の脳波波形からの基礎波判読やアーチ
ファクト対策など、基本的な知識が整理
できる内容です。様々な状況に応用でき
るスキルを身につけましょう。



AiCCLS

愛知県臨床検査標準化協議会

通信 (第53回)

愛知県臨床検査標準化協議会（Aichi Committee for Clinical Laboratory Standardization：AiCCLS）は、愛知県下の医療施設への臨床検査標準化の啓発活動を軸とした質の高い検査結果の共有維持を目的として、活動しています。

今回は、新しく発刊された刊行物、リーフレット「精液検査 ～精液の採取に関して～」についてご紹介いたします。

精液検査を受けられる患者様へ説明するために詳細に分かりやすく解説された内容になっています。また、患者様が閲覧しても理解できると思いますので、是非ご活用ください。

詳しい内容、購入方法については、愛知県臨床検査技師会HPの臨床検査標準化情報をご覧ください。

（AiCCLS：愛知県臨床検査標準化協議会）

精液検査 ～精液の採取に関して～

精液検査を受けられる患者様へ

精液検査では精液量、精子濃度、運動率、運動の質、精子の形態、感染の有無などがわかります。以下のことに注意して採取してください。

1. 禁欲期間（射精しない期間）

2日（48時間）以上5日以内としてください。

理由：精子の数は無期に入っていくわけではありません。禁欲期間が長くなると、運動率の低下や正常形態率の低下、精子濃度が高くなるなど正しい検査結果が出ません。

2. 精液検査の回数

3ヶ月以内に少なくとも2回行います。2回の結果に大きな相違がある場合はさらに検査を行います。

理由：精液で精子がつくられて射精されるまで約3ヶ月かかります。同じ条件下で正確な検査をするには、あまり長い月日をあけずに検査を繰り返す必要があります。そのため、2週間以上の期間をあけて数回検査して判断します。

3. 採取場所

施設内の決められた場所、または1時間以内に提出可能なところで採取してください。

4. 採取方法

病院から渡された容器に直接、マスターベーションによって全量採取してください。「ふた」はしっかり閉めてください。

- 理由①：特に初期射精は精子濃度、運動能ともに高いため、前半をこぼすと検査値が低くなる傾向があります。
- 理由②：コンドームは精子の運動能に影響を及ぼす可能性がありますので使用しないでください。
- 理由③：性交中断射精による採取は、パートナーの協力と時間的制限が必要なことで、全量採取できない可能性があるのでやめてください。

容器へ直接採取



コンドームの使用禁止



5. 運搬方法

施設内採取でない場合、採取した検体は20℃から30℃程度に保った状態で持ってきてください。

- 理由：一般的に、20℃以下40℃以上になると運動率が低下することが報告されています。採取した精液の温度が下がらないよう、特に冬は注意して持ってきてください（タオルなどで包むまたは体温で温める）。カイロなどを使った保温はやめてください。

タオルなどで包む



カイロなどの使用禁止



Aichi Committee for Clinical Laboratory Standardization

6. 記録方法

採取した検体容器には患者番号、氏名、生年月日、採取日時、禁欲期間、採取状況など必要事項を記載してください。

※全量採取できなかった場合、“半分こぼした”“2/3程度こぼした”などと記載してください。

＜精液所見の下限基準値（WHO 2010）と男性不妊の分類＞

精液所見の下限基準値		男性不妊の分類
精液量	1.5mL	
pH	≥7.2	
総精子数	射精した精液中に3900万	
精子濃度	精液1mL中に精子が1500万	乏精子症：総精子数（または精子濃度）が下限基準値未満 無精子症：精液中に精子が存在しない
総運動率	運動精子が40%	
前進運動率	前進運動精子が32%	精子無力症：前進運動精子が下限基準値未満
正常形態精子率	正常形態精子が4%	畸形精子症：正常形態精子率が下限基準値未満
生存率	生存精子が58%	
白血球	精液1mL中に白血球が100万未満	膿精子症：射精液中に基準以上の白血球がある

写真1 正常形態精子



写真2 異常形態精子



参考文献

- 1) WHO laboratory manual for the Examination and processing of human semen：2010
- 2) 精液検査標準化ガイドライン：2003

【発行者】 愛知県臨床検査標準化協議会（AiCCLS） 生殖医学検査部門

【問い合わせ先】 〒450-0002 名古屋市中村区名駅五丁目16番17号 花車ビル南館1階
公益社団法人 愛知県臨床検査技師会事務所内 愛知県臨床検査標準化協議会事務局
Tel 052-581-1013 Fax 052-586-5680 2015.10.Ver.1

Aichi Committee for Clinical Laboratory Standardization